

CONTENTS

page 2
防災チェックリスト《改訂版》

page 4
災害時の基本行動 ①②③ (イチ・ニ・サン)

page 6
3つのフェイズで備えるエマージェンシーキット

page 10
エイアンドエフの赤津会長が語る《道具の見極め》
『時に道具は無能になる。だが、知識は腐れない』

page 17
防災のモノ差し

page 22
Phase ① 常時携帯防災モノ
《スマホ》強化計画／携帯ライト／緊急ホイッスル／文房具／
携帯ポーチ／マストアイテム Phase 1 ver.

page 36
Phase ② 非常持ち出し防災モノ
防災食品／ノロツール／マルチツール／ヘッドランプ／
バックパック／一人用防災キット／マストアイテム Phase 2 ver.／
ロープの結び方／正しい防災食

page 54
Phase ③ 避難所／自宅避難防災モノ
お水／ガスバーナー&食器／ヘルスケア用品／寝袋とマット／
LEDライト／ウエア／マストアイテム Phase 3 ver.／B2Bモノ

page 74
熊本県益城町／テント村をプロデュースした野口健氏インタビュー
『何より空間づくりが大切なんです』

page 76
mono shop ですぐ買える備蓄モノ!!

page 80
問い合わせ一覧

編集部厳選による
3つの防災キット
誌上限定販売!!



編集部より◎商品は取扱説明書に従って正しい使い方をしてください。掲載価格は税込みの価格です。実勢価格は編集部調べの価格です。

Disaster Prevention Check List 防災チェックリスト《改訂版》

東日本大震災後、国や各自治体では防災体制や設備等の見直しが行われていますが、私たちは個人でできる「備え」をしっかりと。このチェックリストでは、「確認モノ」と「持ちモノ」の観点でのチェックを用意しました。まずは本誌を読み始める前にチェックを。そして、読み終わってからもう一度チェックしてみてください。基本チェック項目に、それぞれの家族の事情も考慮して、オリジナルのチェックリストに仕上げて下さい。

◎確認モノ・チェック

- 避難場所（一次・二次避難所・広域避難場所）～地震・津波・水害・土砂災害、大規模火災、噴火災害等の危険から避難する場所
- 避難所～家屋の損壊・災害の長期化で、一時的に避難生活を送る場所
- 避難経路～自宅から避難場所まで（複数の経路を）
- 集合場所～家族がバラバラに避難しなければならない場合に落ち合う場所
- 安否確認方法～災害用伝言ダイヤル・災害用伝言板サービス・SNS等、複数の連絡手段の共有（P27参照）
- 帰宅経路～職場から自宅へ（歩きやすい靴の準備※P68-69参照）
- 情報収集方法～正確・客観的情報を得る方法・アプリの入手（P27参照）

我が家の事情～乳幼児・高齢者・障害者等、災害弱者への対応

◎持ちモノ・チェック

◎常時携帯～自宅以外の場所での被災を想定した最小限の防災アイテム

- 小型携帯ライト～常時携帯できる小型のライト（P28参照）
- ホイッスル～ケガや閉じ込め時に助けを呼ぶ（P29参照）
- 防水紙&ペン～伝言を残したりや連絡先等をメモ（P30参照）
- バンダナ～マスクや三角巾など用途多様（P34-35参照）

◎第1次～緊急避難を要する時に最小限必要とするモノ（目安：男性15kg・女性10kg）

- 携帯電話・スマホ（※充電器・充電バッテリー）～連絡手段の確保（P26参照）
- 携帯ラジオ（※予備電池）～正確・客観的情報を得る必須アイテム（P51&69&79参照）
- ヘッドランプ・電灯（※予備電池）～安全な避難のために（P45&66参照）
- 救急用品～絆創膏・包帯・ガーゼ・消毒薬・傷薬・風邪薬・鎮痛薬・胃腸薬・持病の常備薬など（P32&63参照）
- 飲料水・非常食～1人3ℓの飲料水、調理・加熱を必要としない食べ物（P40-41&53&58-59参照）
- 貴重品～現金（1000円程度の小銭を含む）・カード（P32参照）
- その他～着替え・ヘルメット・タオル・ロープ・ビニールシート・ウェットティッシュなど

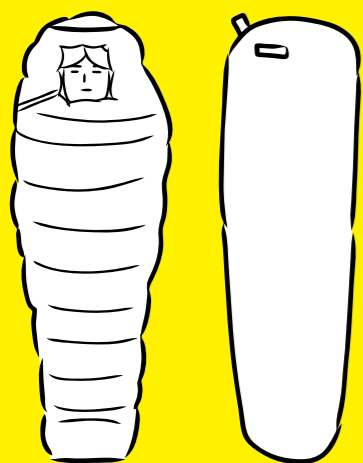
◎第2次～災害復旧まで数日間の自活や避難生活を想定

- 飲料水・食料～3～5日間を想定。浄水器・簡単な調理で食べられるモノ（P40-41&53&58-59参照）
- 簡易調理器具・食器～必要最低限の自活に耐える（P42-43&60-61参照）
- 寝袋・マットレス～睡眠を確保する（P64-65参照）
- 衣類～アウター・上着・下着（P67参照）
- 生活用品～火器・燃料・着火剤、マルチツール、ランタン、タープ、簡易トイレ、ウェットティッシュ、防水用品、ポリ袋、手袋、文房具、ソーイングセットなど

我が家の事情～災害弱者への対応、服用中の医薬品、女性衛生用品…等

Phase 3

避難所/自宅避難キット

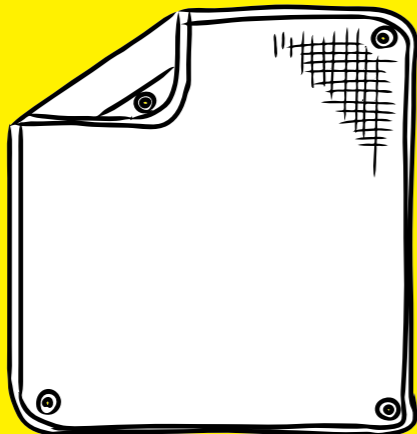


シュラフ

テント泊、車中泊、あるいは寝具の足りない避難所での宿泊など、「体を休める道具」としてよりフィットするモノを用意しよう。

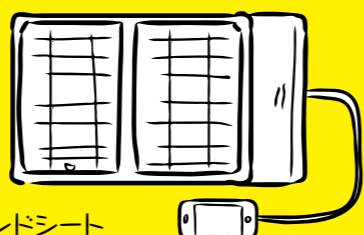
マット

テントや車中泊ではシュラフで寝ることになるが、下にマットを使用することで冷えや体へのダメージを軽減することができる。



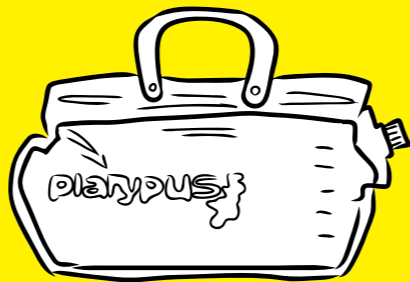
グランドシート

床敷きに、日除けや雨除けのタープ代わりに、簡易トイレの目隠しに…と、グランドシートの活用範囲は広く、重宝さの度も高い。



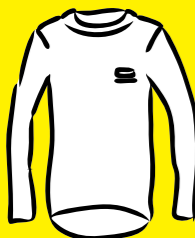
発電ギア

電気がない状態に備える。何を発電源とするかによって大きさや重量も異なる。カセットガスのほかソーラーパネル式なども登場。



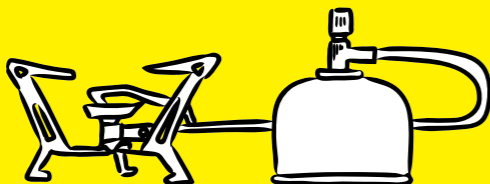
折り畳み式タンク

3日分の水を持ち歩くのは不可能だからこそ必要になるのが、生きていくためには欠かせない水を運搬・貯蔵・保管するためのタンク。



着替え

吸汗性・速乾性・保温性など、多様な機能をもつシャツやアンダーウェアがあるので、着慣れたタイプを1-2枚程度用意しよう。



ガストーブ&燃料

簡易の暖房器具であり、調理器具となる。カセットコンロで代用も利くが、軽量でコンパクトなアウトドア用品を利用してもいい。



テント

家代わりに休憩や睡眠スペースとなる。家族構成に応じた大きさを用意。比較的簡単に設置できることも大事なポイントである。



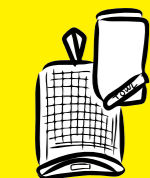
防寒具

災害が夏に発生するとは限らない。機能性素材の進化で保温性の向上とともに、軽量化も進んでいるので、かさばらないモノを選択しよう。



ウェットタオル

当然のことだが避難生活で入浴は難しいと考えれば、ウェットタオルは最低限の清潔さや衛生を保つための重要なアイテムになる。



速乾タオル

薄くて軽量・コンパクトながら、吸水性と速乾性に優れたマイクロファイバー素材のタオル。常に持ち歩けば、何かと便利な1枚である。



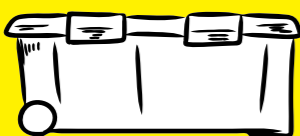
折り畳みバケツ

生活水を持ち運ぶためのバケツである。たとえ給水車がやってきたとしても、ペットボトルで運べる量は限られている事を忘れずに。



コップフェル

フェイス2でも取り上げたが、3日を想定すれば、大小や形状の違いのセットがオススメ。食器としても調理器具としても使用できる。



コンテナケース

フェイス2のキットはバックパックに収納だが、こちらはコンテナケースに収納して、自家用車のトランクに保管しておくのが便利。



アウトドア用石鹸

食器洗いや衣類などを洗濯するのに使う石鹸だが、植物由来のアウトドア用石鹸は周囲の環境を汚さない配慮が施されている。



簡易トイレ

野外ではもちろん、断水したマンションなどでの孤立時にも役立つ。排泄物処理ができるだけ簡単にできるものを探しておきたい。



浄水器

生活に欠かせない水を川や湧き水、雨水などで調達したとしても、飲み水や調理水とするには浄水器を通すことで、安心して使用できる。

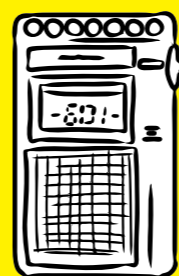


LEDランタン

電気の明かりのない夜にはランタンが必須アイテム。消費電力や光量、耐久性を考えればLEDランタンから選ぶのが妥当と言える。

Phase 2

非常持ち出しキット



ラジオ

災害状況、避難状況、救援状況など、変化する現状を客観的に把握・確認するためには、AMもFMも受信できるタイプが望ましい。

バックパック

用意したエマージェンシーキットはバックパックに収納する。大きさや丈夫さ、重量はもちろんだが、背負いやささもポイント。



非常食

多種多様な非常食が登場しているが、基本的には収納にも重量的にもかさばらず、食するのに熱を必要としないモノを用意したい。



救急セット

さまざまな医療品がセットになったモノが市販されている。その中味を確認して、さらに我が家用にアレンジを加えておきたい。



コップフェル

大小や形状が異なるセットもあるが、「一昼夜をしのぐ」ためと考えれば、軽量で丈夫なモノをひとつ用意しておけば充分。



カトラリー

食器がバラバラでバックパックをひっくり返すなんていうことだけは避けたい。腐食せず、軽くて丈夫なモノを選ぼう。



予備バッテリー

連絡ツールとして、さらに情報源として欠かせないスマホやケータイもバッテリーが切れれば何の機能も使うことができない。



レインウェア

体温を奪う一番の敵は雨。高い防水性はもちろんだが、軽量でコンパクトに収納できるモノを、上下セットで準備することが大事である。



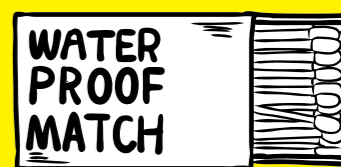
飲料水

ひとり1日3ℓが目安。スポーツドリンクなどもあるが、飲料以外への転用を考えると真水が妥当。大事なのは常温保存できること。



エマージェンシーブランケット

一瞬で全身を覆うことができるブランケットは重宝する。できれば家族分を用意したい。雨や風を防ぐシートや敷物としても代用できる。



防水マッチ

寒さをしのぐ、真っ暗な夜、飲み物を温める…等々、火がほしい状況で役立つのは、仮に水に濡れても確実に着火できるマッチ。

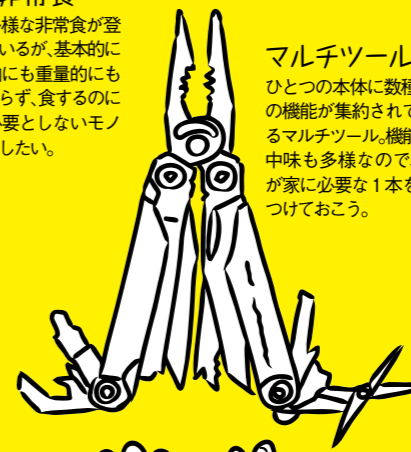
補助ロープ

荷物をまとめたり、シートをかけた時、あれば何かと便利。用意しておくだけでなく、P52の結び方3種類もマスターしておこう。



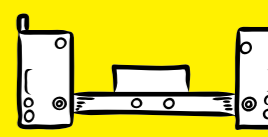
マルチツール

ひとつの本体に数種類の機能が集約されているマルチツール。機能の中味も多様なので、我が家に必要な1本を見つけておこう。



ヘッドランプ

夜の避難に必須のランプ。手持ちのランプもあるが、常に両手がフリーハンドでいられることを考えるとヘッドランプがオススメ。



手袋

持ち物が限られている避難時、あなたの両手も大事な道具。その大事な道具を守るためには丈夫なレザー仕様の手袋がオススメ。



固形燃料

暖を取ったり、水や食料を暖める事などが必要な場合を想定すると、固形燃料なら非常持出袋での保管も可能で、危険なく携帯できる。

MONO RESCUE KIT Phase 2

フェイズに合わせ、編集部が厳選する3つの防災キット



「非常持ち出し防災キット」 災害に遭遇するのは自宅とは限らない。会社や学校にも防災キットを備えてほしいという思いで企画したのが、非常持ち出し防災キットだ。デスク回りやロッジ、ジオ、マルチツール、エマーゼンシーシート、ヘッドランプなど、自宅あるいは避難所までたどり着くための15アイテムを厳選した。



ロープ

LOGOS / DX 自在ロープ
ロープは救助や脱出用というイメージがあるが、シートと組み合わせてタープや簡易テントを作ったり、結束や物干しなど多用途に使えるアイテム。直径4mm×5m、2本入り。

水

SSK / レスキューウォーター
水は命のライフライン。防災備蓄食の中でも真っ先に備えたい。パッケージには災害時に役立つ「災害伝言ダイヤル」の使い方をデザイン。5年長期保存可能。頑丈なアルミ缶入り。



ショルダーバック

MAGFORCE / ファットボディ ショルダーバック
持ち出し用キットは両手が見えるショルダースタイルが◎。1000デニールナイロンに撥水加工を施した高機能バック。メインコンパートメントには水や砂の侵入を防ぐ防水性の巾着付き。シートベルト素材を使ったショルダーストラップが身体にしなやかにフィット。H20×W21.5×D11.5cm



カラビナ

A&F / オールパーパスカラビナL
6063航空機アルミから作られたカラビナは、ロープをひっかけたり、ベルトやモノの連結など多機能に使えるアイテム。本キットにはバッグのアクセントにもなるLサイズのグリーンをセレクト。



ソーイングキット

mono オリジナル/ソーイングキット
服の修繕はもちろん、混乱した災害現場で小さな子どもやお年寄りが迷子にならないよう、名前や連絡先を書いた布を洋服に縫い付けるなど用途は様々。糸は80cmにカット済みで30色入り。



バンドナ

The Printed Image / ネイチャープリントバンドナ
レスキューモチーフのバンドナは、使い勝手のいい55cm四方の大判サイズ。緊急時は帯状にして包帯として使ったり、頭に巻いて帽子の代わりに使ったり、一枚あると非常に役立つアイテム。



エマーゼンシーシート

LOGOS / 緊急用保温シート
アルミニウムの輻射熱で体温の低下を防ぐエマーゼンシーシート。身体に巻き体温を維持するだけでなく、防水シートとして敷物に使ったり、雨水を貯めるのに使ったり、用途は多様。



グローブ

LOGOS / BBQ 耐熱レザーグローブ
防火耐熱性に優れた革製のグローブ。倒壊家屋を片付ける際や、廃材を焚き火の火燃料にする際など、手を保護するのに役立つ。火傷やケガの可能性のある時は必ず装着しておきたい。



マルチツール

LEATHERMAN / LEAP RED
プライヤー付きのマルチツールは、被災地での生活では欠かせないアイテム。熱い鍋をつかんだり、針金を使う機会も多いからだ。リープにはプライヤーを含め、13ものツールが搭載されている。



ヘッドランプ

mont-bell / ミニ ヘッドランプ
超軽量32gのコンパクトヘッドランプは、歩行時に見やすい高輝度白色LEDと、電球色LEDの2モードを装備。非常時にヘッドランプを持っていれば、両手が見えて安全に移動できる。



ファイヤーコード

Live Fire Gear / 550 ファイヤーコード
一見ロープのように見えるが、必要な長さにカットして火口として使える着火ギア。防水なので水に濡れていても着火が可能。暖をとったり調理をするときなど、確実に火を燃せるアイテム。



モバイルバッテリー

STERLING / ポータブル充電器
いざというときの命綱。携帯電話やスマートフォンの充電ができるポータブル充電器。USBケーブルや充電用コネクタ入り。アルカリ単3電池3本で、スマホなら通話時間30分の充電ができる。



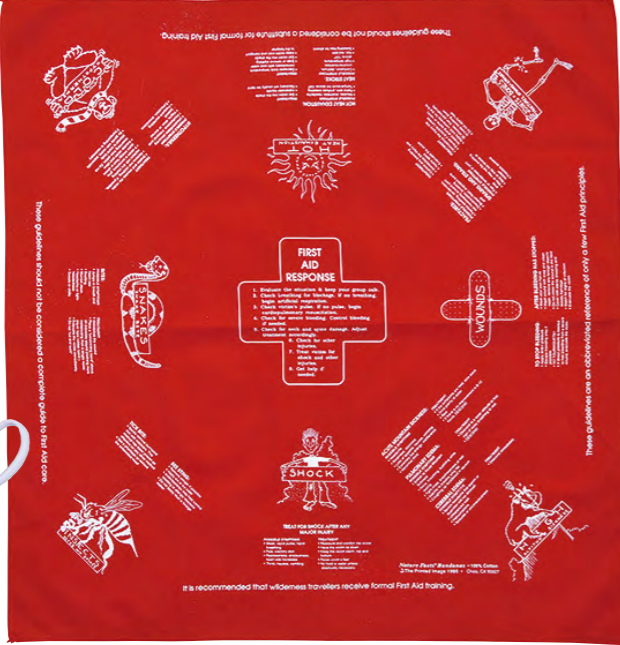
防水マッチ

コフラン/防水マッチ
火熾しギアは防水が絶対。もちろんマッチも、水に濡れても乾かせば火がつく防水加工を施したアイテムをセレクト。ショルダーバッグのホルダー部分にぴったり収納できる2箱をご用意。



多機能ラジオ

STERLING / ソーラーダイナモラジオライト
電源がない時でも安心のソーラー充電と手巻きダイナモ充電ができるラジオライト。LEDライト、ラジオ、サイレン、携帯充電の4機能を装備。バッグのサイドポケットにぴったり収納できる。



限定20セット

非常持ち出し 防災キット [H.A.]

特別価格3万8000円



「1昼夜のサバイバル」ソロツール

非常持出袋に入れておくモノを考へる上で大切になるのは、危険を回避するために「自宅を離れる」という点にある。フェイズ2で言えば、安全な場所まで移動するための時間を最大「1昼夜」と想定。そこをもちこたえるための体力と気力を維持するための「サブバイバルキット」といいかも。言い換えてもいいかもしれない。「最大の困難」と想定されるのは、悪天候と夜である。ライフラインのない屋外で、風雨や寒さをしのぎ、夜を過ごすとき、夜を過ごす自身を助けてくれるサブバイバルツールを用意しておくことが安心をもたらししてくれる。これはより長期の避難を想定したフェイズ3にも共通する視点でもある。ここでは野宿に備えたメントやタープとともに、「独力で」困難な状況を切り抜けるサブバイバルツールをまとめてみる。食料に関しては40、41ページを、ライトに関しては45、66、67ページを参考にしていただきたい。



SAWYER ソーヤーミニ

コストパフォーマンスに優れた浄水器。全長13.5cm、重さわずか55gの浄水フィルター。ストローも付属しており、水源から直接水を飲むこともできる。防災バッグに忍ばせたいコンパクトサイズ。価格4320円 ◎アンブラージュインターナショナル



mont-bell エコソープ50ml

食器にも衣類にも使用できる、合成界面活性剤無添加の液体石けん。天然植物油が原料で、洗い流した石けんは微生物によって生分解される。価格565円 ◎モンベル・カスタマー・サービス



A&F メタルマッチ

過酷な自然条件下ではシングル・レイズ・ベスト。3000回以上火を起こすことができるファイヤータークリットが頼りになる。価格1296円 ◎エイアンドエフ



SOTO レギュレーターストーブ

低温の外気により、火力低下を起こしやすいカセットガス缶の弱点をマイクロレギュレーターが解消。外気温25℃～5℃の環境下でも安定の火力を発揮。価格6480円 ◎新富士バーナー

ZIP ミリタリー固形燃料

人・環境にやさしい非危険物認定の新しい固形燃料。高熱量ながらクリーンな燃焼を実現。価格1296円 (8キューブ入り) ◎トランパース



The solite stove ウルトラライト アルコールバックパッキング ストーブ

シンプルで破損や紛失のリスクが少ないアルコールストーブ。燃料はアルコール/メタノールを使用。標高4400mでも使える。直径は約75mm。価格3672円 ◎エイアンドエフ

「最大の困難」と想定されるのは、悪天候と夜である。ライフラインのない屋外で、風雨や寒さをしのぎ、夜を過ごす自身を助けてくれるサブバイバルツールを用意しておくことが安心をもたらししてくれる。これはより長期の避難を想定したフェイズ3にも共通する視点でもある。ここでは野宿に備えたメントやタープとともに、「独力で」困難な状況を切り抜けるサブバイバルツールをまとめてみる。食料に関しては40、41ページを、ライトに関しては45、66、67ページを参考にしていただきたい。



GSI ハルライト ミニマリスタ

パッキング、調理する、食べる、飲むのすべてができる1人用システム。重量わずか140g。沸かしたお湯でフリーズドライフードや温かい飲み物を！価格6264円 ◎エイアンドエフ



SOTO レギュレーター ランタン

カセットガスは入手しやすい経済的。しかしランタンの場合、低温下や連続使用時にボンベの冷えによる光量低下が弱点だった。そこを克服した画期的ランタン！価格7560円 ◎新富士バーナー

DOPPELGANGER OUTDOOR ライダーステーブル

ソロツーリングにぴったりのハードトップ・コンパクトテーブル。ミニバンなどの車内でも実に使いやすい。丸めれば直径約8cmに。価格7344円 ◎ピーズ



mont-bell チタンボール・ディッシュセット

ステンレスを超える強度と、アルミにせまる軽さを誇り、耐久性・耐蝕性にも優れたチタン製。使い勝手の良いハンドル構造が魅力。価格4012円 ◎モンベル・カスタマー・サービス

mont-bell フォールディング スプーク

軽量でコンパクトになる折りたたみ式のカトラリー。中央部が支点となり、半分に折りたたむことができる。価格388円 ◎モンベル・カスタマー・サービス

GSI ウルトラライト ジャバドリップ

折りたたむとほぼフラットになり、ガスカートリッジの下などにも収納可能。ほとんどのカップに取付けられ、#2/#4サイズのペーパーフィルターに対応。価格1944円 ◎エイアンドエフ

SOL エマージェンシーシェルターキット

エマージェンシーブランケットをシェルターにするための、張網やペグなどのツール一式がセットに。急な雨や雪でも簡単にシェルターの設営が可能だ。価格4104円 ◎モノ・ショップ

mont-bell カモワッチテンチョ

簡易テントとポンチョの機能を併せ持ち、停滞時から移動時まで幅広く活躍。軽く、コンパクトに収納できるのでかさばりにくい。価格1万2744円 ◎モンベル・カスタマー・サービス

HILLEBERG タープ5 ウルトラライト

ミニマリスタのためのソロ用タープ。5角形の形でどんな天候下でも十分な居住空間と荷物をおける十分なスペースを作ることが可能。価格2万8080円 ◎エイアンドエフ

A&F チタン・スプーク

スプーンとフォークを合体させたチタン製の便利カトラリー。食べ物の味に影響しにくいのも魅力。価格972円 ◎エイアンドエフ

mont-bell チタンシェラカップ300

汎用性の高さで愛される永遠の定番をチタンで。ステンレスを超える強度と、アルミにせまる軽さを誇り、耐久性・耐蝕性にも優れる。価格1543円 ◎モンベル・カスタマー・サービス

mont-bell 野箸

高圧で圧縮した木材とステンレスの携帯箸。頑丈で水に濡れても曲がりにくく、ステンレス部分はフッ素加工により汚れが付きにくい。価格2366円 ◎モンベル・カスタマー・サービス

SOL スポーツユーティリティブランケット

オリジナルのポリエチレン素材を採用。敷き物、保温用だけでなく6個のグロメットを使えばシェルターにも使える。避難所ではプライバシー空間をサポート。価格3888円 ◎モノ・ショップ

HILLEBERG ニアック1.5

ポール2本の自立式。軽量で強度を持った3シーズンテント。1人での使用では快適な居住性を持ち、2人でも使用できるスペースも持っている。価格11万3400円 ◎エイアンドエフ



「一人用防災セット」

LA・PITA 防災セット ラピタ

防災用品・防災セットメーカー「LA・PITA」の防災セット。防水性に優れたターポリン素材を使ったリュックの中に、一人分の高性能な防災用品を一括収納。リュック：H46×W33×D16cm、価格1万9800円 ©LA・PITA



上空からの発見に有効



発光する取っ手部分



優れた防水力

デザイン性の高いリュックはターポリン素材に止水ファスナー採用で防水性に優れている。取っ手部分に蓄光素材を使用し停電時にも見つけやすい。約24L。

リフレクター付きハーネス



防水仕様リュック



まるでバックパックに入った防災用品が20品目

7年保存水 500ml×3本



長期の保存水だが加工水ではなく、非加熱処理の純天然アルカリ水。口をつけて直接飲みやすい500mlボトルを3本用意。

ウォーターバッグ 3L



水を運搬・保管することができる取っ手付きの給水バッグ。キャップ付きなので、清潔に保管し、給水も簡単にできる。

エアーマットGORON



専用ストロー付きの空気注入式エアーマット。約5cmの厚さになるので床の固さから体を守ってくれる。

防滴ダイヤルランタン



高さ159mmとコンパクトながら12LED搭載の高輝度ランタンは、ダイヤル式で無段階に調光できる。水に強い防滴仕様。

多機能ラジオライト



手回し充電機能付きのAM/FMラジオ&LEDライト。スマホやケータイへの充電も可能で、サイレン機能も有している。

携帯トイレONE (3枚セット)



凝固剤を使わず、吸水シートを利用した簡易トイレ。1枚で2~3回分の尿を吸収できる。ポケットティッシュ付き。

蓄光ホイッスル



95デシベルの大音量が出せる緊急ホイッスル。蓄光パネルを搭載しているため、停電時の目印としても利用できる。

携帯用布テープ



厚手・強粘着の布テープを、直径約6.5cmのコンパクトサイズに。結束や補修など、あれば何かと役に立つ便利アイテム。

国家検定品ヘルメット



避難時の頭部を守るヘルメットは落下物保護の国家試験合格の高品質。サイズ調整用のアジャスター付き。

レスキューライス (白米・わかめ・五目)



7年もの長期保存が可能なアルファ化米。岡山県産米を使用。味は白米・わかめ・五目の3種で、各100g。スプーン付き。

3mロープ



荷をまとめたり、物干しにしたり、シートを掛けて雨除けや日除けを作ったりと、広い用途に利用できる長さ3mのロープ。

2WAYアルミシート



全身を包める213×137cmサイズ。体熱を反射して体温の低下を防ぐ。炎天下では銀面を外に、寒い時は全面を外にする。

からだふきシート



全身ふきにも使えるノンアルコール、無香料タイプの大型ウェットティッシュ。70枚入り。避難時でも清潔さを保てる。

簡易寝袋



外気を遮断し、体温を守るアルミ製の簡易寝袋。長さ2mの封筒型。エアーマットGORONとの併用で断熱効果もアップする。

目かくしポンチョ



着替えやトイレ時にスッポリ体を隠せる。黒ビニール製。H99×W119cm。風や雨除けとしても利用できる。

耐切削手袋



国際基準でも高レベルで「切れない・裂けない・熱に強い」手袋。避難時にガラスの破片やガレキに遭遇しても大丈夫。

N95規格・高性能マスク



米国立労働安全衛生研究所の規格に合格した産業微粒子にも対応する高性能マスク。大気汚染や感染防止にも対応。

単三乾電池



何かと用途の広い単三電池。4本入り。この防災セットに入っている「防滴ダイヤルランタン」にも使用できる。

ポケットレインコート



携帯が楽なポケットサイズに収納できる長さ110cmのレインコート。防風対策・防寒対策としても使用できる。

応急手当セット



爪切り、綿棒、絆創膏、ガーゼ、ワントouch包帯、ピンセット、ハサミがコンパクトなケースの中に収納されている。

東日本大震災後、「非常用持出袋の準備」という考え方が社会一般に広く伝わった。それに伴って、アウトドアメーカーや販売店などが独自に構成した防災セットを製作し、商品化したモノも市場に多く登場するようになった。それぞれの観点で選定あるいは製造したリュックの中には、各種の防災マニュアルで挙げられている防災アイテムがほぼまんべんなく用意されている。いわば「レディメイドの非常持出袋」である。レディメイドであるため内容としては「一人用防災セット」という色彩が強い。これを購入して、ひとまず「非常持出袋の準備、OK」という安心感を得るためには、複数のセットを比較検討してみることが大事になる。セット内容の構成や品質はもちろんだが、収納するリュックそのものも比較の対象となることもお忘れなく。不特定多数を対象とするレディメイドである以上すべてが自分にマッチするケースはめったにない。そこで、納得のいく防災セットを購入したら、構成アイテムによってはタイプの異なるモノと差し替えたり、不足と感じるモノを加えたりして自分仕様の「カスタムメイド非常持出袋」に仕上げたい。ここでは各種の比較で「一人用防災セット」としての評価が高いLA・PITA社「防災セットラピタ」のセット内容を紹介。自分仕様の「一人用カスタムメイド非常持出袋」を仕上げる上での参考にしていただきたい。